

ヴィストン株式会社と共同開発の介護ロボットの試作機、導入決定

株式会社ネクス（本社：岩手県花巻市、代表取締役社長：秋山 司、以下、「ネクス」）と、ロボット関連製品のメーカーであるヴィストン株式会社^{*1}（本社：大阪府大阪市、代表取締役：大和 信夫、以下、「ヴィストン」）により、共同開発中の介護ロボットの試作機の介護施設への試験導入が決定しました。

○共同開発について

2014年4月30日にプレスリリースを致しました、ヴィストンとの介護ロボット開発について、介護ロボットの試作機完成時に、試作機を導入する介護事業者が決定致しました。

本件共同開発は、ヴィストンの開発する介護ロボットに対し、当社の通信モジュールを組み込むことで、将来的に介護ロボットの遠隔制御や状態監視、高齢者の見守り、音声や画像の送信、ロボットのソフトウェアのアップデート等を実現します。また、当社子会社でシステム開発会社であるネクス・ソリューションズでは、ロボットから収集したデータを蓄積するサーバーやそのデータを活用し役立てる為のアプリケーションの開発を行うことで、スタンドアローンのロボットでは実現できない様々な可能性・拡張性を付加させる事が可能です。

現在開発中の試作機は、ヴィストンの得意とする小型のヒューマンノイド型で、提携する介護事業者の介護現場でのノウハウを集結した、高齢者の方の心を優しく和ませる事が出来るコミュニケーションロボットです。試作機の開発完了は本年中を予定しておりますが、完成時に下記介護事業者が運営する施設に試作機を試験導入し、モニタリング・データ収集をおこない、製品化に向けた改善をおこないます。

また、開発中の介護ロボットの仕様や完成時期につきましては、詳細が確定しましたら、適宜発表をおこなう予定です。

○導入先介護事業者

社会福祉法人善光会（東京都大田区）

株式会社サンライズ・ヴィラ（神奈川県厚木市）

医療法人ゆりかご（長野県駒ヶ根市）

個々の法人の、様々な施設に試作機を導入する事で、より多くの利用シーンでのモニタリング・データ収集をおこなう事ができるため、高齢者にとってユーザビリティが高く、また介護者側の視点で必要な機能を実装したより良い介護ロボットの開発を目指します。

今後も試作機導入先を追加した際は、適宜発表をおこなう予定です。

○介護ロボット市場について

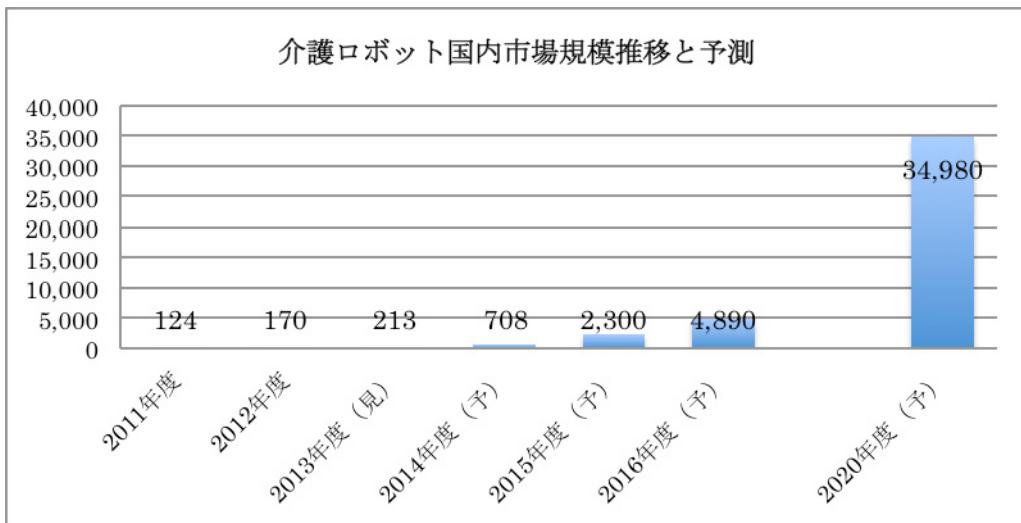
介護業界は、高齢者人口の増加を背景に拡大を続けています。平成24年の要介護認定者数は548万人。平成12年の249万人に比べ、12年で約2倍以上に増加しています。さらに10年後には、人口800万人を超える“団塊の世代”が後期高齢期を迎え、さらなる増加が見込まれています。

こうした高齢者人口の増加を背景に、経済産業省と厚生労働省は、ロボット技術による介護現場への貢献や新産業創出のため、平成24年11月に「ロボット技術の介護利用における重点分野」を策定しました。

国内の介護ロボット市場規模は、2012年度は1億7000万円と、現状ではまだ市場規模は小さいですが、機能向上やコストダウンが進み、2015年度に予定されている介護保険制度の見直しで、介護保険が適用される介護ロボットが増加すれば、国内の介護ロボット市場規模は、2015年度には23億円（13倍超）、2020年度には349億8000万円（205倍超）に急拡大すると予測されています。

当社は、保有する技術資産を用いることで、介護ロボットに対する遠隔での制御や状態監視、高齢者の見守等のサービスができる、付加価値の高い開発に寄与できると見込んでいます。

単位：百万円



注1：メーカー出荷金額ベース

注2：（見）は見込み額、（予）は予想値

*出所：2014年1月7日矢野経済研究所「介護ロボット市場に関する調査結果2013」

* 1 ヴイストン株式会社

大阪府大阪市西淀川区御幣島 2-15-28

資本金 5000万円

代表取締役 大和 信夫

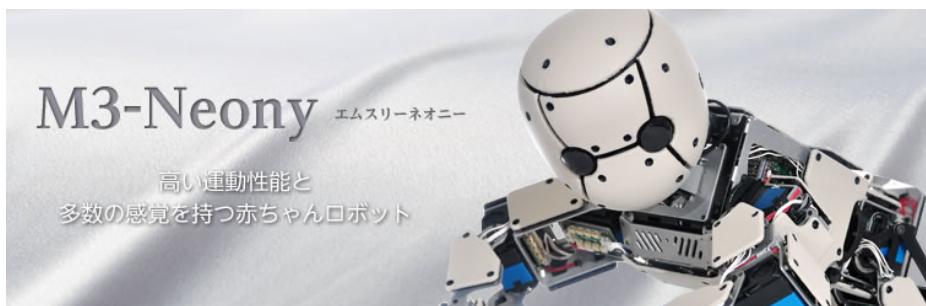
最高技術顧問 石黒 浩（大阪大学特別教授）

ホームページ <http://www.vstone.co.jp>

実績 日清食品カップヌードル景品「花のワルツを踊るカップヌードルロボタイマー」開発
 株式会社デアゴスティーニ・ジャパンの「週刊ロビ」に付属する二足歩行ロボットキット
 「Robi」のCPUボード、センサボード開発
 国際宇宙ステーションに滞在するヒト型コミュニケーションロボットの共同研究“KIBO
 ROBOT PROJECT”に技術協力
 ヴイストンが参加するロボット研究開発コンソーシアム“Team OSAKA”では、ロボットの
 サッカー競技会Robo Cupにおいて2004～2008年まで、世界大会5連覇を達成



大型2足歩行ロボット
 「Vstone Tichno」



人間とロボットの認知発達研究の為に開発された「M3-Neony」

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ネクス

営業部 TEL: 03-5766-9872